

2008年7月22日

報道関係各社 御中

社団法人 日本機械学会  
広報・情報部 会

日本機械学会および機械系諸団体、8月7日の「機械の日」にあわせて  
全国各地でイベントを開催  
- 機械の意義・人間と機械との関係を、社会とともに考える -

「機械の日・機械週間」について

日本機械学会は、「機械」の意義や役割を広く社会とともに考え、人間と機械との間のふさわしい関係を模索するため、産官学の関係各方面と協力し、2006年に中暦(月遅れ)の七夕にあたる8月7日を「機械の日」、8月1日~7日を「機械週間」(メカウィーク)として制定し、本年も機械系諸団体とともに北海道から沖縄までの全国各地で70以上のイベントを開催します。

このような機会を通じて、若年層の理工系離れ・技術離れの回避、女性を含めた次世代のイノベーターな技術者育成の支援、さらに国際的な技術学術交流の促進を図りたいと考えています。

(<http://kikainohi.jsme.or.jp/>) <別添パンフレット参照>

# 8月7日は「機械の日」。

「機械の日」記念行事

-記念講演, 機械遺産認定表彰, 作文コンテスト表彰, 市民フォーラムの開催-

8月7日の「機械の日」では、下記のように記念講演, 機械遺産認定表彰, ジュニア会友による作文コンテストの表彰および年次大会実行委員会との合同企画による年次大会市民フォーラムを開催致します。

開催日: 2008年8月7日(木) 10.00~17.00

会場: 横浜市開港記念会館(横浜市中区本町1-6)

<http://www.city.yokohama.jp/me/naka/renraku/kaikokinen/>

参加費: 無料

式次第(午前の部)

10.15~11.15 記念講演 芸術のための科学技術 京都大学 教授 井手亜里

11.15~11.45 日本機械学会選定機械遺産認定表彰

(1) 選定主旨・経緯説明, (2) 認定証授与式, (3) 代表者挨拶

\* 講演室内にて2008年度認定機械遺産のパネル展示(10.00~17.00)

11.45~12.05 作文コンテスト表彰

(午後の部) (共催 横浜国立大学)

市民フォーラム「輝ける機械工学と未来の夢」

14.05~14.45 自動車と環境・エネルギー 本田技術研究所 専務取締役 川鍋智彦

14.45~15.20 レーザー光で作って動かすマイクロマシン 横浜国立大学 准教授 丸尾昭二

15.30~16.10 知能ロボットから昆虫ロボットへ 工学院大学学長 三浦宏文

16.10~16.40 ロボット「ASIMO(アシモ)」の実演

## 国立科学博物館にて開催される長期イベントのご紹介

「機械の日・機械週間」に合わせて、国立科学博物館にて長期的に開催されるイベントも企画しております。(別添パンフレット参照)

### ・展示会「日本の先端科学技術の紹介」 日本機械学会賞(技術), 優秀製品賞, 2007年度認定機械遺産の紹介, かがくの未来の夢 たなばたたんざくコンテスト

日本の先端科学技術紹介として本会学会賞(技術)受賞技術を紹介しております。本年度より、本会優秀製品賞受賞製品ならびに認定機械遺産のパネル展示もおこないます。

また、会場では、「かがくの未来の夢 たなばたたんざくコンテスト」をおこないます。是非ご来場いただき先端科学技術を触れていただければ幸いです。

**開催日** 2008年7月29日(火)~8月11日(月)

**会場** 国立科学博物館 地球館2階フロア

「科学と技術の歩み」展示コーナー ([http://www.kahaku.go.jp/visitor\\_info/ueno/access\\_area.html](http://www.kahaku.go.jp/visitor_info/ueno/access_area.html))

### ・2008夏休みサイエンススクエアおもしろメカニカルワールド

国立科学博物館の夏休み行事の一環として、小中学生を対象にした2008夏休みサイエンススクエアが開催されます。関東支部では8月7日の「機械の日」に関連した企画として参加し、各大学の協力を得て「おもしろメカニカルワールド」のコーナーを設けております。各研究室で作成した模型を使った実験を行うことで、機械工学の原理を平易にやさしくわかりやすく示し、子供たちに慣れ親しんでもらう参加形式を心がけております。そのため、今年10回目になりますが大変好評で、理工系好きの青少年を育成するための一助になればと考えております。

**開催日** 2008年7月29日(火)~8月10日(日)(8月4日(月)は休演です)

**会場** 国立科学博物館 日本館1階北翼 企画展示室 (<http://www.kahaku.go.jp/>)

・7月29日(火)~7月31日(木) プラジカはなぜゆれるの(東京工業大学:木村研究室)

・8月1日(金)~8月3日(日) はかる楽しさ(群馬大学:久米原研究室)

・8月5日(火)~8月7日(木) あれ、水タケで建物の揺れが止まるよ(東京大学:金子研究室)

・8月8日(金)~8月10日(日) 自分で作れる! ちょっと不思議な力学おもちゃ(埼玉大学:佐藤研究室)

### 「機械の日・機械週間」に関するホームページ

<http://kikainohi.jsme.or.jp/>

#### 【本件に関する問い合わせ先】

〒160-0016 東京都新宿区信濃町35番地 信濃町煉瓦館5階

社団法人 日本機械学会

会員・情報管理グループ 野口明生

電話:(03) 5360-3503、FAX:(03) 5360-3508

E-mail:noguchi@jsme.or.jp

